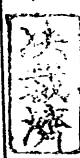


少久伺伺、趣以乞一可也、
二裁候也

御指合梅

伺、趣、子、局、方、事、了

明治十五年三月三日



本館第百第二八號

二月廿三日申

明治十五年二月十五日

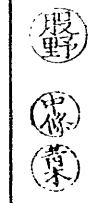
第二局

主任

局

掛巻

之記反



第一局

之記反



お安の御書、お白地、お上、お心、お紙、
お出、お代、お次、お局、お紙、お行、お事、お紙、
お出、お代、お次、お局、お紙、お行、お事、お紙、

御指合梅

伺、趣、子、局、方、事、了

五十一

本館

第

多行被受後乃大御所御座

別文

明孝十五年三月三日

大政官第局第四三類

明孝十五年二月廿七日

第二局

主任

属

掛参様

書記官

お家の内務者何日薄(宗不受不
施講)門浪公好、保り候、政治
上障得之レナキ上、是表、御日正へ
浪名再興乞一の例モ之レアル付
前示法、御乞許、お申、お裁

五三

二月三日上由